

取扱説明書

硫化水素対策仕様 薄型防噴流ギャラリ

(完全前面メンテナンス型)

GTS-12W (CR) -RYU-FF

GTS-12W (CR) -RYU-FF-F1 (AC100V ファン付)

GTS-12W (CR) -RYU-FF-F2 (AC200V ファン付)

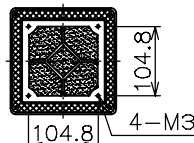
このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
また、この説明書は必ず保管しておいてください。

	警告	取り扱いを誤った場合に死亡または重症を負う可能性があることを示します。
	注意	取り扱いを誤った場合に中程度の障害や軽傷を負う可能性及び物的損害を被る可能性があることを示します。

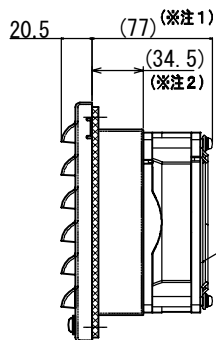
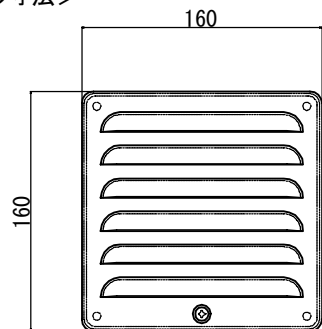
※なお、“ 注意”に記す事項でも、場合によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

	警告
◎本品の故障が原因で、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される環境では使用しないでください。	

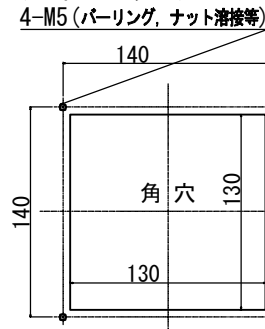
	注意
◎定期的な点検を必ず行って下さい。 ◎製品は改造して使用しないで下さい。 ◎高温・高湿となる環境、塵埃やオイルミストが極度に多い環境下では、ご使用にならないで下さい。 ◎パネルカット寸法は下記指定寸法を必ず守って下さい。また、バリ・カエリ等無き様加工して下さい。 ◎硫化水素除去フィルターに強い衝撃を加えると、内部の活性炭の黒い粉が吹き出る場合がありますので、交換作業の際にはご注意ください。万一、活性炭の粉が付着した場合は拭き取って下さい。 ◎換気ファン駆動中は、硫化水素ガスの100%除去は難しくなります。 ◎ファン無モデルのフィルターケース裏面には右図の様に120角ファン（別売品）が取付可能な穴が施されておりますが、ファンは必ず排気用としてご使用願います。	
ファン取付時は排気専用	



<外形寸法>



<パネルカット>

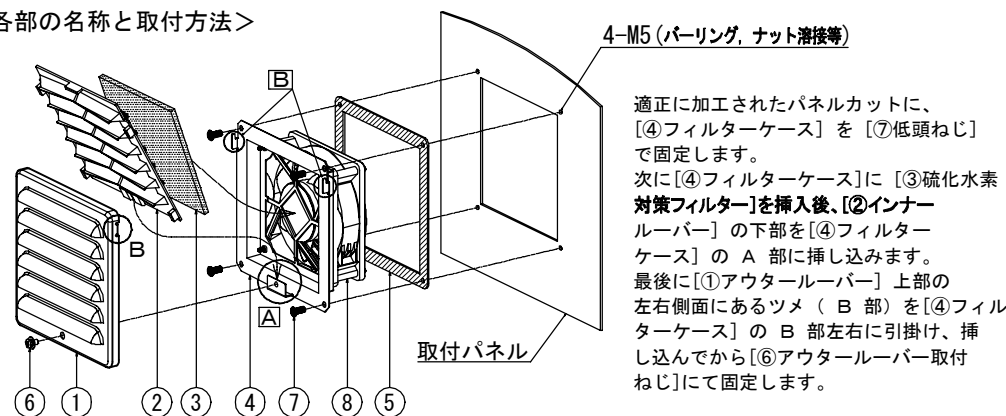


※注1：品番末尾が-F1、-F2又は-FTK1、-FTK2の場合の寸法です。
※注2：品番 GTS-12W (CR) -RYU-FF の場合の寸法です。
※注3：ファン使用時は排気用として御使用願います。
※注4：フィルターその他の通風抵抗・係数等を考慮しない実開口面積です。

特記事項

- ・IP保護等級・・・IP55 (※注4)
- ・換気口面積（アウトタールーバー部）・・・60cm²
- ・製品質量・・・815g（ファン無）
- ・・・1410g（ファン付）、・・・1485g（ファン・端子台付）

<各部の名称と取付方法>



部番	名 称	数量	仕 様
①	アウトタールーバー	1	SUS304 t=1.5 [GTS-12W] → 5Y7/1半ツヤ
②	インナールーバー	1	PP 5Y7/1近似
③	硫化水素対策フィルター	1	ヤシガラ活性炭炭入黒不織布
④	フィルターケース	1	SUS304 t=1.2 5Y7/1 半ツヤ
⑤	防水パッキン	1	CRスポンジ t=4
⑥	アウトタールーバー取付ねじ	1	SUS (+) なべP=1 M5x8 ナイロN付
⑦	低頭ねじ	4	SUS (+) スリムヘッドねじ M5x12
⑧	換気ファン (品番末尾に-F1 もしくは-F2が付く場合)	1	山洋電気 109S005 (-F1, -FTK1 の場合) 山洋電気 109S008 (-F2, -FTK1 の場合) フィンガーガード付 電源コード長: 1m (0.75sq)

	注意
◎筐体など、本品を取り付ける面に反りや歪みがあるとき、またパッキンに劣化等が認められるときなどには所定の防水性能が得られない場合があります。そのような場合はシリコンなどによるコーキング処理をおすすめします。 ◎ナット締付の際は各所均等なトルクで締め付けてください。 推奨締付トルクは20kgf・cm (1.96N・m) です。 ◎所定の防水性能を満足させるため、機器は地平面に対して垂直に、傾きの無いように取り付けてください。	

<保守点検>

●フィルター交換方法

⑥アウトタールーバー取付ねじを外し、①アウトタールーバーと②インナールーバーを外して③硫化水素対策フィルターを取り出してください。

<硫化水素除去フィルターの交換の目安>

※1日あたり8時間換気相当として概算

【ファン無モデル】

外気の硫化水素濃度 0.1ppm場合 約1年

※前記に対し濃度X倍で、交換周期1/X倍

を目安に早目に交換して下さい。（最長3年）

【ファン付モデル】

外気の硫化水素濃度 0.1ppm場合 約9ヶ月

※前記に対し濃度X倍で、交換周期1/X倍

を目安に早目に交換して下さい。（最長3年）

※点検時の扉開閉や強制換気頻度が多い、硫化水素濃度が高くなる場合には、早目の交換をお願いします。

●換気ファン交換方法

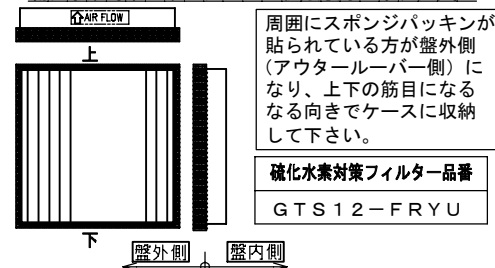
取付方法と逆の手順で、④フィルターケースを取付パネルから外して交換してください。

その際、⑤防水パッキンも必ず新品のものに交換してください。一度締め付けた防水パッキンを再利用されますと所定の防水性能を得られなくなる恐れがあります。

防水パッキン品番	G-PGT12
----------	---------

当フィルターは洗浄等による再生はできません。

硫化水素除去性能を維持するため、周囲の硫化水素濃度に応じた交換目安時期を目途に硫化水素除去フィルターを定期的に交換して下さい。硫化水素対策フィルターには取付方向があります。



周囲にスポンジパッキンが貼られている方が壁外側（アウトタールーバー側）になり、上下の筋目になる向きでケースに収納して下さい。

硫化水素対策フィルター品番
GTS12-FRYU

 篠原電機株式会社

URL: <https://www.shinohara-elec.co.jp>
MAIL: info@shinohara-elec.co.jp

技術に関するお問合せは・・・技術開発室 TEL: 06-4792-7676 FAX: 06-6358-3720
出荷に関するお問合せは・・・淀川事業所 TEL: 06-6472-0039 FAX: 06-6472-7755

(25.04)
GTS-12W (CR) -RYU-FF_rev. 2